

平成31年度

兵庫県立視覚特別支援学校

支援部

アイ・あい だより



4月号

ご入園・ご入学・ご進学

おめでとうございます！

今年は、満開の桜が咲き誇った入園式・入学式・始業式となりましたね。チューリップなどの花も色とりどりに咲き、祝福してくれているようです。新しい学年、新しい教室での子どもたちは期待に胸をふくらませていることでしょう。さて、新年度を迎え、支援部では職員一同、心機一転 気持ちを引き締め、ひとりひとりのニーズに応じた相談や情報提供ができるよう、支援の充実を図っていきたいと考えています。今後とも、ご協力をよろしくお願いいたします。

相談室から（お願い）

兵庫県立で唯一の視覚障害特別支援学校として、県内全域の見え方に困難を感じている方の支援・相談を行っています。昨年度も多くの方とつながり、たくさんの相談をお受けしました。ありがとうございました。ご家庭、学校園や関係機関と連携した、よりよい支援を目指したいと思っております。

今年度の相談について、以下のように考えております。よろしくお願いいたします。

1. 学校園との連携について

教育相談を受けている視覚障害幼児児童生徒の学習環境や、指導の様子を見せていただき、助言させていただくことで、個々の障害の理解を深め、日々の指導や対応を、より適切なものにしていただくと考えています。弱視学級は1学期中に、弱視学級以外（通常学級や特別支援学校、幼稚園など）に在籍する視覚障害幼児児童生徒の場合も、できるだけ早い時期に呼んでいただくとありがたいです。また、担任の先生方は、来校相談に是非ご同席ください。なお、学校園訪問の旅費は、要請学校園でご負担いただきますよう、お願いします。

2. 来校相談について

0歳から大人まで、幅広い年齢の相談を受け付けています。午前は10時から、午後は13時30分から、1回2時間程度を基本としています。あらかじめ予約を取ってご来校ください。多数の相談を受けたり、県内各地に出向いたりしているため、ご希望の日時に予約が入れられない場合がありますが、ご了承ください。

予約の時間に15分以上遅れる場合は、必ずご連絡いただきますよう、お願いします。



支援部 相談担当の紹介



今年度の相談室は、島田（コーディネーター長）・北浦（副部長）が専任の相談担当として中心的に担当し、淡路の支援を菊井（支援部長）が担当させていただきます。どうぞよろしくお願いいたします。



菊井 澄人

支援部では淡路地域のアイ・あいスクールや教育相談、また視覚補助具やパソコン、デジタル教科書、成人の相談などにも携わっています。視覚障害である同じ立場から自分の体験や経験をもとに、より良い支援を子どもや保護者の皆さんと一緒に考え一緒に目標に向かって進んでいきたいと思っております。よろしくお願いいたします。



島田 由美子

皆さんにはご心配をおかけしましたが、今年度も教育相談に携わることとなりました。昨年度までと同様に、どうぞよろしくお願いいたします。

視覚に困難を持つ人たちの学習や生活を、より取り組みやすくするために、少しでもお手伝いできればと思います。家や学校での取り組みを、一緒に考えていきましょう。今年も、校内外を問わず、兵庫県全域の人たちの支援に走り回ります。よろしくお願いいたします。



北浦 裕記

引き続き、教育相談を担当します。1年ごとに成長して力をつけていく相談生と接し、いつもうれしく思っています。新しい申し込みが入ることもあり、その度に「まだまだ本校の教育相談を知らずに悩んでいる人たちがいるんだな」と感じます。見え方に困難を抱える人が、困難な状況のままにいたることがないように、今年も力を尽くします。ご家庭や在籍学校園と協力・連携して支援したいと思っております。どうぞ、よろしくお願いいたします。

今後の予定

- 4月27日 視覚障害児童・生徒担任交流会
- 7月 2日 保護者交流会
- 7月25日 サマースクール
- 7月30日 視覚障害のガイドヘルプ&点字体験
- 8月 7日 弱視教育研修会

